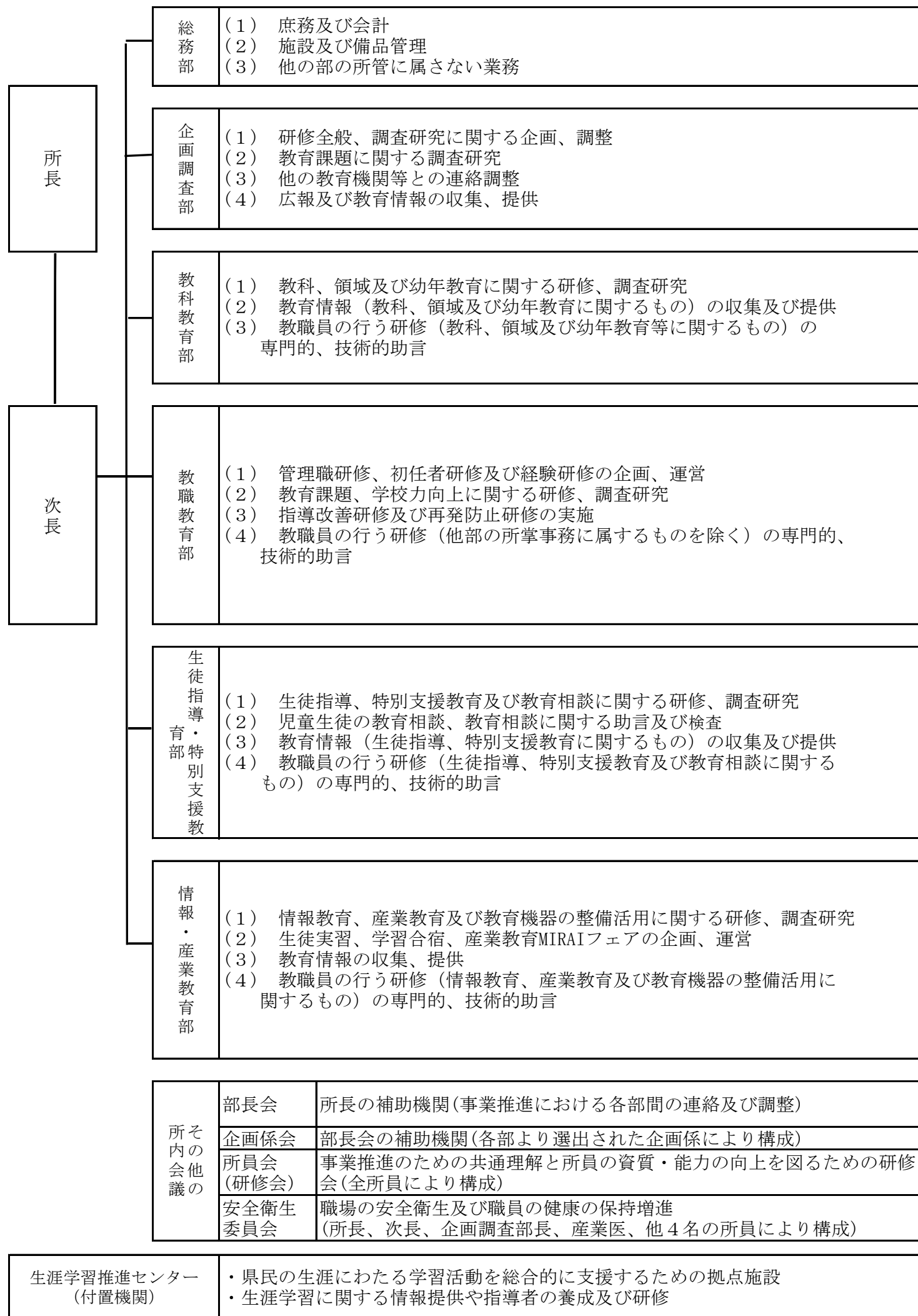


1 総合教育センター

(1) 組織 ア 組織・機構



(2) 事業報告

ア 事業体系

研修事業	教員対象研修	指定研修
		希望研修
	教職員研修会サポート	対象講座受講者が講師となる研修会のサポート
生徒実習	生徒実習（センター実習、企業実習）、学習合宿、産業教育MIRAIフェア	
調査研究事業	チーム課題研究	
	県内教員養成系大学(学部・大学院)との連携、県内外教育機関等との連携	
	その他研究調査活動	
教育情報事業	ホームページ、センター通信等による情報提供	
	教育情報資料室、情報展示コーナーによる情報提供	
	長野県教育情報ネットワークの維持・運営、視聴覚ライブラリーの管理・貸出し	
教育相談事業	子どもの健やかな成長と発達を願う教育相談	
	学校運営や授業づくりに応じた教育相談	

イ 実施概況

研修種別				講座数	指定者数	決定者数	受講者数
研修事業	長野県公立学校教員研修要綱による研修	指定研修	義務 初任者研修 ※特別支援学校含む	1年次 1 (1)	342 (327)	342 (327)	341 (327)
				2年次 1 (1)	360 (341)	336 (341)	317 (341)
			高校 初任者研修 ※総セ主催の指定研修のみ	1年次 22 (22)	1,177 (1,209)	1,177 (1,209)	1,148 (1,208)
				2年次 2 (2)	105 (111)	99 (110)	98 (108)
			義務 キャリアアップ研修Ⅰ	4 (3)	630 (575)	600 (566)	596 (563)
			高校 キャリアアップ研修Ⅰ	6 (3)	258 (150)	261 (150)	246 (149)
			義務 キャリアアップ研修Ⅱ	6 (21)	618 (622)	562 (540)	540 (535)
			高校 キャリアアップ研修Ⅱ	6 (6)	488 (400)	456 (400)	432 (399)
			キャリアアップ研修Ⅲ	2 (1)	292 (32)	264 (32)	258 (26)
			義務 校長研修	1 (2)	466 (464)	466 (464)	458 (458)
			高校 校長研修	2 (2)	158 (158)	158 (158)	155 (156)
			義務 教頭研修	3 (4)	673 (702)	673 (702)	657 (700)
			高校 教頭研修	4 (4)	270 (244)	270 (244)	261 (238)
			小計	60 (72)	5,837 (5,335)	5,664 (5,243)	5,507 (5,208)

※指定者数、決定者数、受講者数は、実施日数に基づくのべ人数

※義務キャリアアップ研修Ⅱは、令和4年度より「現代的な諸課題への対応」講座を除外し、全体研修と生徒指導充実研修のみのカウントとする。（現代的な諸課題への対応は別に記載）

※（ ）内は前年度

研修種別		講座数	募集定員	申込者数	決定者数	受講者数		
長野県公立学校教員研修要綱による研修	希望研修	学校力の向上を目指す研修	0 (9)	0 (380)	0 (202)	0 (202)	0 (194)	
		教科等研修	0 (105)	0 (1,874)	0 (1,880)	0 (1,647)	0 (1,598)	
		情報教育研修	0 (9)	0 (144)	0 (433)	0 (224)	0 (218)	
		産業教育研修	0 (13)	0 (190)	0 (147)	0 (147)	0 (141)	
		生徒指導研修	0 (10)	0 (388)	0 (458)	0 (371)	0 (355)	
		特別支援教育研修	0 (22)	0 (1,188)	0 (870)	0 (866)	0 (821)	
		生七共催講座	0 (4)	0 (460)	0 (157)	0 (157)	0 (154)	
		産業教育実践研修	3 (3)		64 (68)	64 (68)	64 (68)	
		先端技術研修	11 (10)		87 (60)	87 (60)	87 (60)	
		産業教育教材探究	28 (28)	112 (112)	112 (112)	112 (112)	106 (106)	
		大学連携講座	0 (18)	0 (440)	0 (358)	0 (314)	0 (299)	
		小計	42 (231)	112 (5,176)	263 (4,745)	263 (4,168)	257 (4,014)	
		その他の研修	生徒指導専門研修	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)
			生徒指導 長期研修派遣教員研修	22 (24)		154 (233)	154 (233)	154 (233)
産業教育 長期研修派遣教員研修	4 (3)			7 (8)	7 (8)	7 (8)		
指導改善研修	0 (0)			0 (0)	0 (0)	0 (0)		
再発防止研修	3 (5)			3 (5)	3 (5)	3 (5)		
小計	29 (32)			164 (246)	164 (246)	164 (246)		
合計		71 (263)	112 (5,176)	427 (4,991)	427 (4,414)	421 (4,260)		
生徒実習	生徒実習 (センター実習+企業実習)			1,205 (1,320)	1,205 (1,320)	1,096 (1,107)		
	学習合宿			42 (55)	42 (55)	41 (54)		
	産業教育MIRAIフェア ※R4は参集しない形態で実施			74 (55)	74 (55)	65 (55)		
	合計			1,321 (1,430)	1,321 (1,430)	1,202 (1,216)		

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込および代理受講申込み数を含む

※ () 内は前年度

ウ 研修事業

「長野県教員育成指標」に基づいて、教職経験に応じた研修、学校力の向上を目指す研修、不登校、特別支援教育及び情報産業教育における今日的な課題に対応する研修講座等、各講座の改善充実に努めた。

(ア) 指定研修の受講状況

① 初任者研修・経験者研修

	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校	養護教諭	栄養教諭	合計
義務 初任者研修	1年次 (154)	104 (107)	48 (45)		17 (19)	9 (2)	341 (327)
	2年次 (170)	102 (102)	45 (52)		18 (16)	3 (1)	317 (341)
高校 初任者研修				95 (92)	3 (5)		98 (97)
				94 (105)	4 (3)		98 (108)
義務キャリアアップ研修Ⅰ (5年経験者研修)	121 (122)	107 (91)	46 (43)		19 (15)	5 (12)	298 (283)
高校キャリアアップ研修Ⅰ (5年経験者研修)				82 (74)	3 (2)		85 (76)
義務キャリアアップ研修Ⅱ (中堅教諭等資質向上研修)	110 (99)	100 (78)	47 (30)		9 (5)	4 (18)	270 (230)
高校キャリアアップ研修Ⅱ (中堅教諭等資質向上研修)				108 (99)	0 (1)		108 (100)
合計	543 (545)	413 (378)	186 (170)	379 (370)	73 (66)	21 (33)	1,615 (1,562)

※ () 内は前年度

② キャリアアップ研修

研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数
キャリアアップ講座	2 (1)	292 (40)	264 (40)	264 (40)	258 (40)

※ () 内は前年度

③ 校長教頭研修実施状況

研修種別	講座数	指定人数	決定者数	受講者数
小・中学校 特別支援学校	校長マネジメント研修 (2)	466 (464)	466 (464)	458 (458)
	教頭マネジメント研修 (2)	493 (496)	493 (496)	493 (494)
	新任教頭研修Ⅰ・Ⅱ (2)	180 (206)	180 (206)	179 (206)
高等学校	校長研修 (1)	79 (79)	79 (79)	76 (78)
	校長マネジメント研修 (1)	79 (79)	79 (79)	79 (78)
	教頭研修 (1)	102 (102)	102 (102)	95 (97)
	教頭マネジメント研修 (1)	102 (102)	102 (102)	100 (101)
	新任教頭研修Ⅰ・Ⅱ (2)	66 (40)	66 (40)	66 (40)
合計	10 (12)	1,567 (1,568)	1,567 (1,568)	1,546 (1,552)

※数字は全て、講座数に基づくのべ人数

※ () 内は前年度

④ キャリアアップ研修Ⅰ（5年経験者研修）

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数	
小・中学校 特別支援学校	全体研修	全体研修 A・B・C (2)	3 (292)	315 (283)	300 (283)	300 (283)	298 (280)
	生徒指導 研修	生徒指導力向上研修 小・中 ()	()	()	()	()	()
	現代的な 諸課題への 対応	マネジメント研修	(3)	315 (283)	(88)	(54)	(51)
		人権教育	(2)		(22)	(22)	(20)
		キャリア教育	()		()	()	()
		ICT活用指導力向上研修	1 (1)		300 (64)	300 (0)	298 (0)
		健康教育	()		()	()	()
		インクルーシブな教育	(3)		(171)	(159)	(145)
	教師力向上 研修Ⅳ	特別支援教育 (8)	8 (43)	51 (43)	46 (43)	46 (43)	46 (43)
合計		12 (19)	681 (618)	646 (671)	646 (561)	642 (539)	

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数
高等学校	生徒指導力向上研修	1 (1)	86 (75)	()	87 (75)	85 (75)
	教職研修Ⅰ A・B・C	3	86	()	87	85
	教職研修Ⅱ A・B	2 (2)	86 (75)	()	87 (75)	85 (74)
合計		6 (3)	248 (150)	()	248 (150)	247 (149)

※数字は全て、講座数に基づくのべ人数

※（ ）内は前年度

⑤ キャリアアップ研修Ⅱ（10年経験者研修）

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数	
小・中学校 特別支援学校	全体研修	全体研修 A・B・C (3)	3 (245)	275 ()	275 (245)	272 (238)	
	生徒指導 研修	生徒指導力充実研修 小・中 (3)	3 (233)	275 ()	275 (233)	272 (229)	
	現代的な 諸課題への 対応	探究の学び	3 (1)	309 (163)	80 (16)	80 (16)	77 (16)
		マネジメント研修	3 (3)		29 (17)	29 (17)	26 (16)
		人権教育	2 (2)		11 (16)	11 (16)	11 (16)
		キャリア教育	1 (1)		9 (10)	9 (10)	9 (10)
		ICT活用	4 (2)		164 (38)	141 (38)	130 (37)
		健康教育	1 (1)		25 (15)	25 (15)	23 (15)
		インクルーシブな教育	5 (5)		276 (88)	276 (88)	269 (86)
		合計			25 (21)	713 (787)	594 (200)

研修区分	研修講座名	講座数	指定人数	申込者数	決定者数	受講者数
高等学校	教職研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	5 (5)	366 (300)	()	342 (300)	324 (299)
	生徒指導力充実研修 高校	1 (1)	122 (100)	()	114 (100)	108 (100)
合計		6 (6)	488 (400)	()	456 (400)	432 (399)

※数字は全て、講座数に基づくのべ人数

※（ ）内は前年度

(イ) 希望研修

① 学校力の向上を目指す研修 (※他の研修区分と重複しない講座のみ)

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
カリキュラム・マネジメント	1 (1)	50 (40)	15 (29)	15 (29)	14 (28)	30.0% (72.5%)
学校組織マネジメント	2 (2)	110 (110)	84 (85)	84 (85)	77 (79)	76.4% (77.3%)
人権教育	2 (3)	50 (70)	26 (37)	26 (37)	25 (37)	52.0% (52.9%)
キャリア教育	1 (1)	60 (60)	19 (25)	19 (25)	19 (24)	31.7% (41.7%)
健康教育	1 (1)	40 (40)	25 (20)	25 (20)	23 (20)	62.5% (50.0%)
講師のための研修講座	1 (1)	60 (60)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	13.3% (10.0%)
合計 (充足率は平均)	8 (9)	370 (380)	177 (202)	177 (202)	166 (194)	47.8% (53.2%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数。()内は前年度。

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※カリキュラム・マネジメント、学校組織マネジメント、人権教育、キャリア教育、健康教育はキャリアアップ研修Ⅰ・Ⅱの現代的な諸課題への対応(必修課題研修)対象講座であり、必修課題研修としての受講者はキャリアアップ研修Ⅰ・Ⅱに参入している。

② 教科等研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
国語★	8 (8)	270 (210)	220 (238)	205 (223)	190 (213)	81.5% (113.3%)
社会、地歴、公民★	7 (7)	148 (122)	117 (137)	94 (135)	93 (131)	79.1% (112.3%)
算数、数学★	11 (13)	231 (228)	203 (196)	203 (173)	200 (171)	87.9% (86.0%)
理科★	18 (23)	404 (318)	254 (290)	225 (238)	216 (233)	62.9% (91.2%)
英語、外国語活動★	12 (13)	224 (214)	185 (214)	179 (202)	168 (198)	82.6% (100.0%)
生活	2 (3)	36 (34)	32 (41)	32 (38)	30 (38)	88.9% (120.6%)
音楽★	9 (10)	212 (230)	202 (257)	202 (212)	185 (203)	95.3% (111.7%)
図画工作、美術★	9 (8)	226 (148)	145 (94)	120 (73)	116 (70)	64.2% (63.5%)
家庭	6 (6)	88 (92)	92 (88)	73 (72)	68 (69)	104.5% (95.7%)
技術	4 (3)	55 (42)	50 (31)	50 (31)	48 (31)	90.9% (73.8%)
道徳★	3 (3)	60 (56)	76 (73)	76 (71)	73 (68)	126.7% (130.4%)
特別活動、学級経営★	3 (3)	70 (60)	65 (66)	65 (66)	63 (62)	92.9% (110.0%)
図書館教育	1 (1)	20 (20)	13 (14)	13 (14)	13 (14)	65.0% (70.0%)
総合的な学習・探究の時間	3 (2)	130 (40)	88 (72)	88 (55)	85 (53)	67.7% (180.0%)
プログラミング教育	6 (2)	140 (60)	99 (69)	99 (44)	91 (44)	70.7% (115.0%)
オンライン	17		152	152	149	
合計 (充足率は平均)	102 (105)	2,314 (1,874)	1,841 (1,880)	1,724 (1,647)	1,639 (1,598)	79.6% (100.3%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数。()内は前年度。

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※家庭学習はR2より廃止。※書道はR2より②教科等研修(国語)としてカウントしている。

※オンラインは、上記の★がついた教科の講座において、ハイブリッド形式で視聴のみ(午前中)を行ったものです。

③ 情報教育研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
情報セキュリティ・モラル	2 (2)	40 (32)	49 (34)	49 (34)	45 (33)	122.5% (106.3%)
I C Tの活用	8 (6)	200 (96)	323 (342)	300 (162)	288 (157)	161.5% (356.3%)
校務の情報化	1 (1)	20 (16)	21 (57)	21 (28)	21 (28)	105.0% (356.3%)
合計 (充足率は平均)	11 (9)	260 (144)	393 (433)	370 (224)	354 (218)	151.2% (300.7%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※ () 内は前年度

④ 産業教育研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
共通分野	3 (4)	60 (76)	31 (55)	31 (55)	30 (53)	51.7% (72.4%)
農業分野	3 (3)	44 (44)	36 (36)	36 (36)	34 (35)	81.8% (81.8%)
工業分野	3 (3)	30 (30)	21 (30)	21 (30)	21 (29)	70.0% (100.0%)
商業分野	3 (3)	36 (40)	25 (26)	25 (26)	22 (24)	69.4% (65.0%)
福祉分野	2 (0)	20 (0)	5 (0)	5 (0)	5 (0)	25.0% (0.0%)
合計 (充足率は平均)	14 (13)	190 (190)	118 (147)	118 (147)	112 (141)	62.1% (77.4%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※ () 内は前年度

⑤ 生徒指導研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
予防開発的生徒指導	4 (4)	230 (128)	174 (175)	165 (129)	158 (125)	75.7% (136.7%)
連携と危機管理	5 (6)	280 (260)	198 (283)	184 (242)	165 (230)	70.7% (108.8%)
合計 (充足率は平均)	9 (10)	510 (388)	372 (458)	349 (371)	323 (355)	72.9% (118.0%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※ () 内は前年度

⑥ 特別支援教育研修

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
特別支援学級 基礎	3 (3)	120 (96)	61 (65)	61 (65)	58 (59)	50.8% (67.7%)
発達障がいのある子の理解と支援	3 (3)	120 (96)	49 (49)	49 (49)	41 (44)	40.8% (51.0%)
特別支援教育の専門性を高める	6 (7)	520 (524)	315 (396)	315 (393)	298 (378)	60.6% (75.6%)
特別支援教育を進めるために	10 (9)	552 (472)	387 (360)	385 (359)	356 (340)	70.1% (76.3%)
合計 (充足率は平均)	22 (22)	1,312 (1,188)	812 (870)	810 (866)	753 (821)	61.9% (73.2%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※ () 内は前年度

⑦ 共催講座

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
生涯学習推進センター共催	4 (4)	1,000 (460)	115 (157)	115 (157)	112 (154)	11.5% (34.1%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※ () 内は前年度

⑧ 産業教育実践研修、先端技術研修、産業教育教材探究

	講座数	募集定員	申込者数	決定者数	受講者数
産業教育実践研修	3 (3)		64 (68)	64 (68)	64 (68)
先端技術研修	11 (10)		87 (60)	87 (60)	87 (60)
産業教育教材探究	28 (28)	112 (112)	112 (112)	112 (112)	106 (106)
合計	42 (41)		263 (240)	263 (240)	257 (234)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※ () 内は前年度

⑨ 大学連携講座

	講座数	募集定員(A)	申込者数(B)	決定者数	受講者数	充足率(B/A)
信州大学教職支援センター	2 (2)	40 (40)	13 (27)	13 (27)	12 (26)	32.5% (67.5%)
信州大学教職支援センター 夏季集中講義	5 (7)	100 (140)	18 (30)	18 (30)	12 (30)	18.0% (21.4%)
信州大学教職大学院(大学院教育学 研究科高度教職実践専攻)	3 (3)	90 (80)	103 (94)	103 (80)	99 (75)	114.4% (117.5%)
上越教育大学大学院	5 (5)	160 (160)	216 (175)	137 (145)	112 (138)	135.0% (109.4%)
長野大学	1 (1)	20 (20)	39 (32)	39 (32)	38 (30)	195.0% (160.0%)
合計 (充足率は平均)	16 (18)	410 (440)	389 (358)	310 (314)	273 (299)	94.9% (81.4%)

※募集定員、申込者数、決定者数、受講者数は、実施日数または受講日数に基づくのべ人数

※申込者数、決定者数は代替講座申込数を含む。

※R3の信州大学教育学部との連携講座及びR2とR3の松本大学との連携講座は実施なし。

※ () 内は前年度

⑩ 教職員研修会サポート

	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校	その他	合計
教職員研修会サポート	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)

※ () 内は前年度

(ウ) 生徒対象実習等

① 生徒実習 (高校生対象)

	申込学級数	申込者数	参加者数	
農業科	10 (9)	219 (147)	185 (124)	
工業科	11 (11)	303 (305)	286 (205)	
商業科	13 (17)	377 (553)	348 (489)	
家庭・福祉科	1 (4)	12 (48)	8 (32)	
普通科、理数科等	6 (5)	214 (194)	190 (189)	学校数
合計	41 (46)	1,125 (1,247)	1,017 (1,039)	23 (21)

※申込学級数はのべ数

※ () 内は前年度

② 生徒実習 (企業実習)

	申込学級数	申込者数	参加者数	実施学校数
工業科	2 (2)	80 (73)	79 (68)	1 (1)
合計	2 (2)	80 (73)	79 (68)	1 (1)

③ 学習合宿

	申込団体数	申込者数(B)	参加者数
高等学校	2 (2)	42 (55)	41 (54)

※申込団体数、申込者数、参加者数はのべ数

※ () 内は前年度

④ 産業教育MIRAIフェア※R4は参集しない形態で発表のみ実施

参加校数	7	(9)
参加団体	7	(9)
参加人数	65	(55)
ステージ発表団体	7	(9)
展示、実演、販売実習団体	0	(0)

※R3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインで実施。

※ () 内は前年度

エ 研究調査事業

学校における教育活動や当センター研修講座の充実・質の向上や教育の諸問題の解決を支援するため、本県教育の今日的な課題や、当センターの事業に関する喫緊な課題に対応した調査研究を行った。

(ア) チーム課題研究テーマと研究の概要

<p>①「教師の ICT 活用指導力の向上」につなげるための学校マネジメント ～学校組織を活性化させるための ICT の効率的な活用～</p>
<p>〔概要〕</p> <p>GIGA スクール構想の実施により、教育現場では児童生徒の一人一台端末の導入が進められたが、教員の ICT 活用においては、学校あるいは個人によって大きな差があり、まだまだ「チーム学校」として ICT の積極的な活用を推進できている学校は少ない現状である。</p> <p>そこで、ICT をより効率的に活用することを通して学校目標及び教員個々の願いを実現していくために、学校現場の教員からの声を聞き、ていねいに整理・分析し、学校全体の組織力、教員同士のつながりの強化に焦点をあてた支援を行っていきたいと考え、次の取組を行った。</p> <p>(1) 学校現場における ICT 活用の実態について情報収集し、具体的な課題や支援の方向性を整理。</p> <p>(2) ICT を活用した校務の情報化や学校マネジメントの工夫への取組における学校視察（3校）。</p> <p>(3) 指導助言者（信大：附属次世代型学び研究開発センター）による講演・研修の実施と、受講した専門主事のふりかえりの整理分析（5月・8月）。</p> <p>(4) 県内の義務小中学校における「校務の情報化にかかわるアンケート」の実施により、実態を調査。</p> <p>(5) 総合教育センターにおける所内全体の研修体制の見直し。総合教育センターの研修と学校における校内研修をつなぐための研修体制の確立。</p> <p>(6) 「学校組織マネジメント～ICT 活用と学校マネジメント～」の研修講座の新設。</p> <p>今後は、研修講座受講者のアンケートやふりかえり、また協力校における事例の収集等により、さらなる改善策を探っていく。</p>
<p>②「総合的な学習・探究の時間」の指導・評価のあり方に関する調査研究 ～「総合的な学習・探究の時間」の指導にいかすための評価のあり方～</p>
<p>〔概要〕</p> <p>2022 年度から、高等学校では「総合的な学習の時間」は「総合的な探究の時間」へ名称が変更され、近年の中等教育の改革の柱の一つに探究的な学びの充実があるといえる。</p> <p>しかし、これを受け、探究的な学びを実現すべく多くの学校で実践が推進される一方で、その評価方法については、いまだ十分に検討がなされているとは言い難い。</p> <p>そこで、「総合的な学習または探究の時間」にかかわる研修講座に参加される先生方を対象にグループ・モデレーション研修を実施し、評価基準表の作成や活用について体験してもらい、そのよさや課題を明らかにした。</p>
<p>③「授業改善に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する一考察」</p>
<p>〔概要〕</p> <p>令和の日本型学校教育の柱として「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が位置付けられたが、学校現場において、多くの先生方が、どのように「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業を構想するか、日々悩まれている様子がある。そこで、先生方がこれまで取り組まれてきた授業に、どのような形で「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業を取り入れていくのか、文献や事例をもとに考察した。</p>

④ 「令和の日本型学校教育を担う教師の学びと研修の在り方」

〔概要〕

個別最適な学び・協働的な学び・GIGA スクール構想の実現・学習指導要領の着実な実施といった令和の日本型学校教育のあるべき姿を念頭に置き、主に受講者のふりかえりから、現在の研修における課題を見出し、よりよい研修講座の構築に向け、次の3項目を研究の目的として、令和5年度以降の指定研修の講座構築を行った。

- (1) 学習コンテンツの質を保証する。
- (2) 校内研修も含む研修の在り方を構築する。
- (3) 研修履歴を活用し、管理職・教師が対話共有することで、教師の学びを可視化する。

⑤ 子ども理解を深めるために ～ 教職員の子ども理解を支援する ～

〔概要〕

県下の小・中・高等学校で発達障害の診断・判定を受けた児童生徒が過去最多となっていることが報告され、学校現場では様々な対応が求められている。教師が「困った」と感じる児童生徒は、実は「困っている」状況におかれていると捉え、その背景を探りながら適切な支援を検討し、チーム学校で実践していく必要がある。

昨年度は「不注意・多動・衝動性」と「対人関係」をテーマとし、クラスの中の気になる児童生徒への支援を考える研修用動画を作成し、各校での取組のスタートとして活用してもらえればと考えた。本年度は、より校内で活用できるものとなるよう、視聴した方からの意見を集約し、テーマや対象者を絞って視聴者の知りたい内容と一致させていくことを改善の方策として「高等学校編」の動画を作成・公開することとした。

(イ) 教職員の研修・養成に関する講座実施と研究調査

① 教職員研修に関する連携

信州大学（教職支援センター・教職大学院）、上越教育大学教職大学院、長野大学との連携講座を実施した。

※講座実施数に関しては、3 研修事業（2）希望研修⑨大学連携講座を参照。

② 教職員養成に関する連携

(a) 信州大学理学部での理科指導法Ⅰにおける専門主事による講義実施

4月20日（水）から7月13日（水）までの全11回、信州大学松本キャンパスにおいて理科担当の専門主事4名による講義を実施した。信州大学理学部38名が受講した。

(b) 信州大学人文学部での教科指導法特論Ⅰ、および教科指導法特論Ⅱ（国語、地歴公民、外国語）における専門主事による講義を実施した。

教科指導法特論Ⅱは5月17日（火）に4時限分を実施し、人文学部11名（国語0名、英語3名、社会8名）が受講した。

教科指導法特論Ⅰは2月13日（月）、14日（火）に各4時限分を実施し、人文学部7名（英語3名、社会4名）が受講した。

(c) C S T事業に対する専門主事の派遣

信州大学教職支援センターでの事業運営に関わり、理科担当の専門主事1名を派遣した。

オ 教育情報事業

(ア) センターホームページからの教育情報の提供

① 教育情報データベース

アクセス数 1,345件 (2,227件)

② 教育情報・資料のデータベース作成

(a) 小・中・高等学校、特別支援学校の学習指導案や実践事例等のデータベース化

教育実践資料データベース 総登録件数1,504件 ※内、令和4年度分0件

(b) 教育研究・教育論文の資料名や主題名の情報等のデータベース化

図書資料データベース 総登録件数59,830件 ※内、令和4年分347件

分類	県外	県内	合計
教育一般	141	29	170
教育原理・思想	0	0	0
各国教育・教育史	1	0	1
教育行財政	1	0	1
学校経営・管理	2	1	3
教育内容・方法	40	4	44
教科・領域	35	51	86
幼児・初等・中等教育	3	1	4
特別支援教育	10	2	12
教育調査・統計	3	0	3
教育と社会	12	6	18
社会教育	5	0	5
合計	253	94	347

(e) 学びの広場へのアクセス数

	クリア・ チャレンジ 問題	P調査・ C調査 問題	休みの 課題帳	レビュー問 題	ファイナル チェック問 題	オリジナル 問題	合計
4月	1,341	134	283	618	237	115	2,728
5月	852	77	152	756	94	104	2,035
6月	949	62	111	657	73	73	1,925
7月	953	59	254	643	97	90	2,096
8月	618	58	213	498	63	61	1,511
9月	669	52	106	544	66	61	1,498
10月	741	46	36	465	13	10	1,311
11月	858	64	122	696	88	67	1,895
12月	878	56	282	624	90	63	1,993
1月	788	56	251	606	92	62	1,855
2月	855	48	151	689	170	70	1,983
3月	688	69	310	344	204	63	1,678
合計	10,190 (11,304)	781 (947)	2,271 (2,806)	7,140 (8,257)	1,287 (2,155)	839 (1,223)	22,508 (26,692)

() 内は昨年度

(f) 情報モラル・著作権 実践資料へのアクセス数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
51 (69)	41 (60)	50 (76)	56 (59)	47 (42)	38 (36)	43 (47)	42 (56)	49 (38)	50 (53)	47 (45)	55 (50)	569 (636)

- ③ センターホームページの利用
全訪問数 112,022 件 (105,205 件)
- ④ センターに関わる情報の提供
センター紹介、教育相談、研修講座案内、施設貸出し案内等

(イ) 教育情報資料室及び教育情報展示コーナーからの教育情報の提供

- ① 教育関係資料の閲覧、視聴覚ライブラリービデオ教材の視聴
- ② 教育情報資料室利用状況
利用者数 のべ 358 人 (392 人)
- ③ 教育情報の収集状況
- (a) 購入図書等 教育関係図書 5 冊(うち、寄贈 1)、教育関係月刊誌等 32 種類
日刊新聞等 10 紙
- (b) 県内の資料

高等学校	学校要覧 8 校、学校案内 3 校、学習の手引き 0 校、 進路の手引き 0 校、研究紀要等 0 校、通信・便り等 6 件
小中学校・特別支援学校	研究紀要等 0 校
大学・短大	所報・会報・機関紙・通信・各種案内等 4 件
県市町村関係	広報等 24 件
教育事務所	推薦指導案 0 件
その他の教育団体	所報・会報・機関紙・通信・各種案内等 94 件
その他(教育団体以外)	所報・会報・機関紙・通信・各種案内等 47 件

(c) 県外の資料

全国教育センター・研究所等	所報・会報・機関紙・通信・各種案内等 12 件
大学等	所報・会報・機関紙・通信・各種案内等 52 件
その他教育機関	所報・会報・機関紙・通信・各種案内等 37 件
その他	所報・会報・機関紙・通信・各種案内等 193 件

(ウ) 教育情報ネットワークの運用

- ① 利用機関
県立学校(高等学校、特別支援学校)及びその他県立教育関係機関 0 件
- ② メールアカウント新規登録件数 0 件 (0 件)

(エ) 視聴覚ライブラリーの教材貸出し

教材の貸し出し数 のべ 170 本 (208 本)

内訳 小学校 9 本 中学校 26 本 特別支援学校 0 本 高等学校 133 本 その他 0 本
(小学校 9 本 中学校 50 本 特別支援学校 30 本 高等学校 119 本 その他 0 本)

カ 教育相談事業

職員を対象として、研究や学校教育上の諸問題解決のための専門的・技術的な助言を行った。また、児童生徒、保護者及び教職員を対象として、様々な障がいや不登校など成長に伴う諸問題について相談・助言を行った。面接相談では、親子並行面接を中心に継続相談を行った。

(ア) 児童生徒、保護者等を対象とした相談

① 面接相談の集計(のべ件数)

内容	小	中	高	他	計
学校関係	0	7	1	0	8
問題行動	0	0	0	0	0
うちいじめ	0	0	0	0	0
心身	0	0	1	0	1
家庭関係	0	0	1	0	1
不登校	18	37	17	0	72
その他	0	0	0	0	0
合計	18 (28)	44 (50)	20 (15)	0 (0)	82 (93)

※ () 内は前年度

② 面接相談の集計(のべ人数)

内容	相談者 対象者	保護者				本人				教職員				その他				計
		小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	
学校関係	0	9	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
問題行動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うちいじめ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心身	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭関係	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
不登校	53	51	0	0	36	26	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	167
その他	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
合計	53 (19)	63 (42)	1 (17)	0 (0)	36 (1)	30 (22)	2 (18)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	187 (119)

月別(のべ人数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数 (前年度)	9 (2)	16 (7)	23 (15)	19 (10)	19 (8)	16 (4)	22 (13)	18 (14)	9 (14)	11 (18)	14 (1)	11 (13)	187 (119)

③ 電話相談の集計(のべ件数)

内容	相談者 対象者	保護者				本人				教職員				その他				計
		小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	小	中	高	他	
学校関係	9	13	19	4	0	2	2	0	3	4	2	0	0	0	0	0	0	58
問題行動	5	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	10
うちいじめ	4	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
心身	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
家庭関係	1	13	7	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	3	29
不登校	28	12	5	0	1	6	0	0	4	2	0	0	0	2	0	0	0	60
その他	3	1	0	4	0	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	11	27	
合計	47 (16)	40 (35)	32 (14)	9 (2)	1 (0)	9 (4)	2 (2)	8 (6)	8 (1)	6 (5)	2 (1)	0 (2)	1 (1)	7 (11)	0 (0)	14 (1)	186 (101)	

月別(のべ件数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数 (前年度)	11 (6)	6 (8)	15 (12)	20 (7)	23 (7)	15 (15)	9 (6)	25 (6)	26 (13)	14 (6)	13 (12)	9 (3)	186 (101)

④ メール相談の集計(のべ件数)

校 種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	その他	合計
件 数	0	0	0	0	0	0
(前年度)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)

(イ) 教職員の研究等に対する相談・助言

① 来所回数・人数

	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		その他		合 計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
企 画 調 査 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教 科 教 育 部	19	21	9	8	7	6	4	7	10	12	49	54
教 職 教 育 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生徒指導・特別支援教育部	1	1	10	11	0	0	0	0	0	0	11	12
情報・産業教育部	14	14	11	11	16	13	3	2	17	0	61	40
小 計	34 (10)	36 (10)	30 (12)	30 (13)	23 (27)	19 (29)	7 (9)	9 (13)	27 (6)	12 0	121 (64)	106 (65)

※ () 内は前年度

② 通信件数

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	その他	合 計
	件数	件数	件数	件数	件数	
企 画 調 査 部	0	0	0	0	0	0
教 科 教 育 部	30	13	23	1	12	79
教 職 教 育 部	0	0	0	0	0	0
生徒指導・特別支援教育部	8	6	2	0	2	18
情報・産業教育部	5	6	136	6	10	163
小 計	43 (22)	25 (39)	161 (462)	7 (3)	24 (29)	260 (555)

※ () 内は前年度

キ 施設の利用状況

(ア) センター以外が主催する研修等による利用

区 分	利用日数(日)	利用者数(人)
教育委員会 (生涯学習推進センター含む)	160 (134)	7,256 (4,509)
知事部局	29 (23)	2,151 (1,009)
県警本部	2 (3)	120 (207)
一 般	209 (177)	4,055 (2,903)
計	400 (336)	13,582 (8,628)

※利用可能日数 243日 (242) ※ () 内は前年度

(イ) 知新寮の利用

区 分	宿泊可能日数(日)	宿泊日数(日)	宿泊者数(人)
宿泊室	184 (182)	0(23)	0(164)

※ () 内は前年度

(ウ) 施設開放

項 目	開催日	参加者数(人)	内 容
チャレンジしこのめ塾	8月20日(土)	-	総セ、生セ、体セ共催の施設開放事業

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2、3、4年度は中止

(エ) 視察

視察者に対して、研修講座の見学に加え、施設の案内や事業の概要説明を行った。

申請元	件数	人数	申請元	件数	人数
小・中・高等学校	11	11	県庁(文科含む)	4	7
市町村教委	0	0	教育事務所	26	26

(合計) 41件 44名

ク 主な施設修繕

- ・トイレ洋式化工事
- ・宿泊棟スプリンクラーポンプ修繕
- ・吸収式冷温水機修繕

ケ 所外支援及び学校訪問支援

		小学校	中学校	他課依頼	高等学校	その他	合計
その他の支援		10 (7)	12 (2)	110 (153)	165 (95)	213 (123)	510 (380)
学校 訪問 支援	3教科						166 (175)
	他課 依頼						2 (5)
						合計	560 (360)

※()内は前年度

※学校訪問支援は合計のみ記載

※教育課程研究協議会は含まない